

ICTを **いかす** ・ ICTで **つなぐ** ・ ICTで **ひらく**

子どもたちの「読む」を助けるICT!

読めたよ、分かるよ!

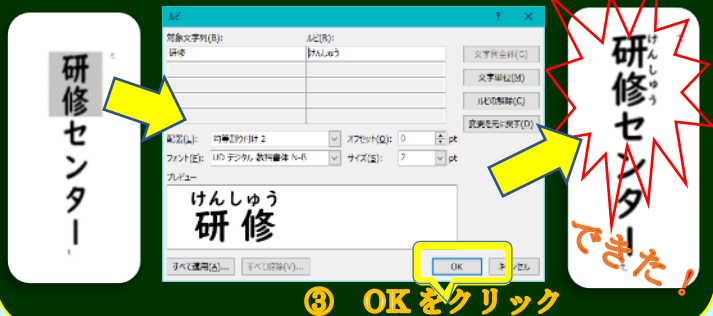


Special needs education の ICT に 機能になろう! =Sei dan

1 漢字を読むことが苦手な子どもたちのために、Word (ワード) で、教材や資料を作成する際に、ルビをふってみましょう。

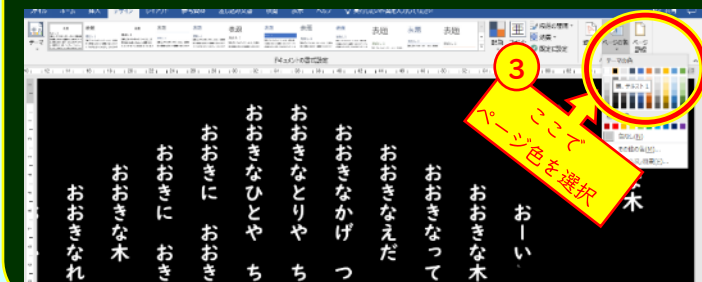
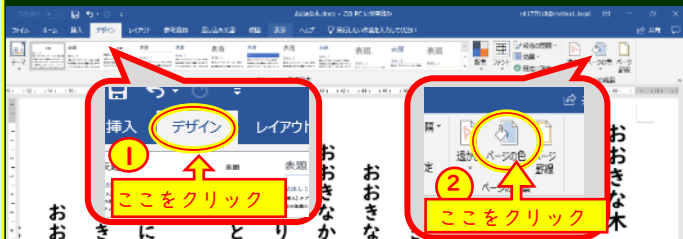


①文字を選択して ②Aをクリック

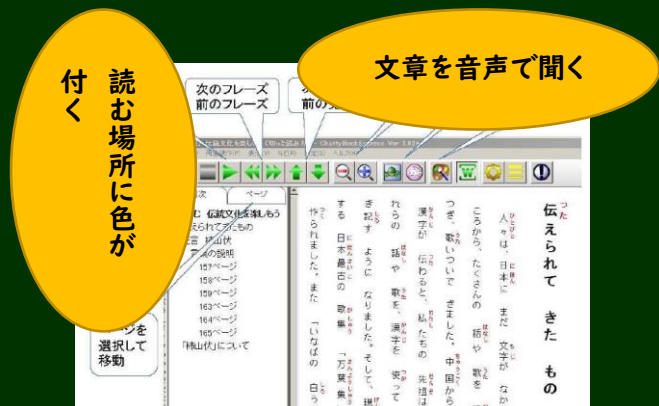


③ OK をクリック

2 文字の見え方に困難を抱えやすい子どもの中には、黒地に白文字の方が見やすい子どももいます。文字を白黒反転させてみましょう。

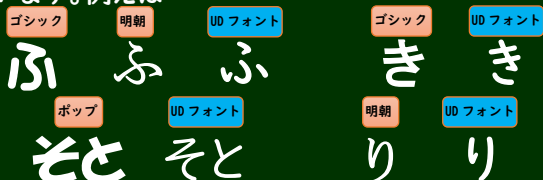


4 文字や図形等を認識することが困難で、教科書が読めない子どもがいます。音声教材を使用しましょう。



「文部科学省」⇒「音声教材」と検索するだけ、あとはその子にあった無料の音声教材に登録するだけで使えます。

3 同じ平仮名でもフォントが違ると、読めない子どもがいます。例えば・・・



UD (ユニバーサルデザイン) フォントを使いましょう。UD フォントを使うと・・・

分かりやすい

誤読しにくい

読みやすい

シンプル



これまで蓄積してきた教育

と

最先端のICT

のベストミックス!